

# U+T

United Tomorrow

知られざる活動に、光を。

## VOL.20

# 人を愛す。場



## 新しい出会いと気づきの場があります。

「ボランティアを体験することで自分の世界が変わる」と栞家さん、「ボランティアは人の為だけではなくて、やりがいや生きがいなど自分の生活や人生を豊かにしてくれます」と長三さん。この夏、お近くの地域でボランティア活動をまるかじりしてみませんか？

★ボランティア体験プログラム(7/1～9/30)参加者募集中。  
詳しくは大阪府社会福祉協議会のホームページをご覧ください。

●大阪府ボランティア・市民活動センター  
長三 紘平(写真左) 栞家 幸子(写真右)



# SDGsで、強力接着。



## 人は、ひっつくことで強くなる。

昨年6月から、学生・市民・NPO・企業・自治体が出会う場づくりをしている矢野さんと坪田さん。汎発型全身性脱毛症の人がこの場で企業と出会い、後援が決まり写真展が実現したそうです。持続可能性のキーワードは「余白。何かをしようとした時に気持ちや時間という余白がないと継続していかない」という矢野さん、「お金・場の可視化・デザイン。この3つが大事」という坪田さん。SDGsをテーマに数多く開催されているセミナーも魅力的ですが、セミナー後の交流が多くつながりを生んでいます。この取材の日も、セミナー終了から1時間が経っても、まだたくさんの方が残って楽しく話し込んでいました。

●神戸市 協働と参画のプラットフォーム コーディネーター  
矢野 良晃(写真左) 坪田 卓巳(写真右)



# NPOの 交流電池。



## 交流で地域のエネルギーをパワーアップ。

それぞれに頑張っているNPO団体のみなさん。おなじ分野の活動でも意外と知り合う機会がないと聞き、当行が行なっている社会貢献賞の受賞団体を中心にネットワーク交流会を開催しました。

NPOどうしがつながって悩みを共有したり活動のヒントを得たり、またNPO団体と企業が出会うことで地域をもっと活性化したい。こども食堂をしているNPOとミールキットの製造販売会社が出会って食品の無償提供が実現した事も。

こんな素敵な交流がもっともっと生まれる回路になればと思っています。

●大阪商工信用金庫 CSR推進室  
山本 行紀(写真左) 田中 諒(写真右)





# 途上国に、未来を蒔く。



## 希望は、心の中の種から芽吹きます。

振り返れば、高校で剣道部の主将をしていた頃から、まわりを楽しくまとめる性格だった気がします。社会人になってエスニック雑貨の仕入れでインド、タイ、インドネシアへ。その後、ドミニカ共和国で日系人の子どもたちに日本語や日本の文化を教え、横浜で海外ボランティアのための研修事業を経てPREXへ。PREXでは途上国の人たちに関西企業のノウハウを学んでもらおうと中小企業振興研修などを企画コーディネートしています。いろいろな国の研修員や、研修を受け入れていただいた企業、そのどちらにも新しい展開が生まれるよう、未来への種まきに励んでいます。研修の場にまいた種が、世界の各地でたくさんの笑顔の花を咲かせますように。

●公益財団太平洋人材交流センター(PREX) 国際交流部 山内 かおり



# 笑顔の 伴走力。



## 明日に向かって、いっしょに走りませんか？

大学の夏休みに初めてのボランティア活動を体験。そこには知らない世界がありました！ボランティアというと人のためにやる福祉のイメージが強かった私ですが、援農ボランティアと高齢者との交流ボランティアをやってみて、ボランティアの領域の広さや、様々な社会課題が他人事ではなく自分につながっていることを実感。「ボランティアっておもしろい！」。それ以来この世界にドブプリです(笑)。自分ファーストな時代だからこそ、目の前のことだけでなく、みんなが頑張れる持続可能な社会を実現したい。そんな思いを胸に、手を携え伴走支援に取り組んでいます。伴走支援を通じて、小さな成功体験を持ってもらい、いずれは自分で走り出せるように応援したい。

●大阪ボランティア協会  
常務理事・事務局長 永井 美佳







## 病名は1つなのに、 症状は人それぞれ。

10万人に一人の難病である「アラジール症候群」。三男がこの病気であることを地域の人に知ってもらいたくて空堀商店街で開催されたボランティア団体とボランティアしたい人を結ぶイベント「ボラほり商店街」に出展しました。難病であることを地域の人に知ってもらうことでほんの少しでもサポートを受けやすくなればこの子の人生も変わると思います。出展は今年で2回目、今回は主催者としてもかわり他団体とも知り合うことができました。

- 日本アラジール症候群の会  
代表 吉田 麻里



## 定年を機に、 自分の人生を考える。

高齢者大学に通い始めたところ、同期の人に誘われ、なにわ語り部の会の講座へ。素読みされるお話を聞いて、心が揺さぶられました。幼い頃、母に添い寝してもらいながら昔話をしてもらった記憶が甦ったんです。その体験がきっかけとなり、今では自分が語り手として図書館や高齢者施設で昔話などを語っています。聞いている人たちの表情の変化が嬉しくて、こういった場づくりの大事さを実感しています。今回も出展した「ボラほり商店街」に場づくりの可能性を感じて今年は主催者の一員として参加させていただきました。

- なにわ語り部の会  
窪田 世津子



## 実は学生の頃NPOで チラシをつくっていたんです。

時間がない・お金がない・相談する人がいない……。そんな中でもデザインの楽しさを知り今ではプロのデザイナーになりました。小さなNPOが活動を続けていくために、郵便振込用紙がついたチラシを制作。「過去に寄付をしてくださった方がマンスリー会員になっていただけ！」という嬉しい反響があり、このたび少しでも多くのNPOのチカラになりたくて寄付チラシ助成プログラムを実施いたします。

小さなNPOのために寄付募集チラシを無償で制作・印刷します。

★詳しくは、キッフ助成プログラム で検索。

<お問い合わせ先>TEL:072-687-3476

- 小さなNPOを応援するデザイナー  
林田 全弘

### ●記事掲載は無料。気軽にお申し込みください。

掲載申し込みならびに協賛申し込み、広告掲載については右記UT事務局までお問い合わせいただくかUTホームページよりお申し込みください。 <http://www.united-tomorrow.com/>

■ご意見・ご感想・お問い合わせ・掲載のお申し込みは

UT事務局 編集長 尾関栄二

E-mail: [ut-oww@office.zaq.jp](mailto:ut-oww@office.zaq.jp) hp:090-9162-1845

ユナイテッド・トゥモロー 第20号 (2019年7月1日 発行)

発行/株式会社ユナイテッド・トゥモロー  
〒669-1337 兵庫県三田市学園3-2 1-514  
TEL&FAX: 079-565-8727

©掲載の写真・イラスト・記事等の無断転載、および複写を禁じます。

○仲間募集中!! ○情報発信でお悩みのNPOのご相談受付中!

○セミナー依頼受付中!あなたの活動を広める情報発信力を身につけませんか?

UT